科目名	ドラマで学ぶ英会話　　English Conversation through Dramas						
科目担当者	安井 誠　　YASUI Makoto						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科［区分］ 他学部他学科履修	法学部・法律学科［総合教育科目　外国語］ 経営学部・経営学科［総合教育科目　外国語］					ディプロマポリシーとの関連	(1)(4)
授業の概要	この授業は、ドラマや映画の中に出てくる面白くてためになる会話表現を聴き、それを真似することで、状況に応じた会話力を向上させることを目的としています。 　毎時間ドラマや映画のワンシーンを鑑賞しながら、ディクテーションを通してリスニング力を伸ばしていきます。そして視聴した個所について解説を聞いた後、音読を繰り返して該当箇所がスラスラ言えるよう練習をします。本講義の締めくくりとして、自分が最も気に入ったシーンを取り上げ、映像とともにアフレコでのプレゼンテーションを行います。 　ドラマや映画には、英語学習用の文法書にはなかなか出てこないような表現や言い回し、ユーモアやスラングなどが豊富に含まれます。楽しみながらドラマを視聴しつつ、登場人物になったつもりになって積極的に発表ができる学生の受講を期待します。						
授業の到達目標	①ドラマや映画を視聴し、前後の文脈に気をつけながらせりふを理解することができる。 ②せりふを何度も音読して、登場人物になったつもりで実際に言うことができる。						
授業計画・内容	1	オリエンテーション（授業の進め方、評価方法の説明）、*Friends* Episode 1					
	2	*Cinderella* Part 1　お父さんが旅立つ前～エラと王子が初めて出会う日					
	3	*Cinderella* Part 2　舞踏会当日～ガラスの靴					
	4	*Notting Hill* Part 1 アナとウィリアムの出会い					
	5	*Notting Hill* Part 2 二人のすれ違い					
	6	*Notting Hill* Part 3 ウィリアムの後悔～記者会見					
	7	*Titanic* Part 1　タイタニック出航～二人の出会い					
	8	*Titanic* Part 2　ジャックとローズのやり取り					
	9	*Titanic* Part 3　衝突～沈没					
	10	*Avatar* Part 1　ジェイクが体の自由を取り戻す					
	11	*Avatar* Part 2　任務に疑問を抱くジェイク					
	12	*Shrek* Part 1　フィオナ姫の救出～夜					
	13	*Shrek* Part 2　翌日～結婚式					
	14	まとめ１（プレゼンテーション）					
	15	まとめ２（プレゼンテーション）					
授業外学修 (事前学修)	前時に学んだ内容について音読を繰り返し、覚える（毎週２時間程度）。						
授業外学修 (事後学修)	プレゼンテーションに備えて復習をする（毎週２時間程度）。						
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法			評価比率		到達目標との対応	
	プレゼンテーション 授業貢献度			60% 40%		①、②、③ ①、②、③	
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	なし（プリントを配布します）						
参考文献							
その他	著作権及び機械的な問題から、オンラインでの受講はできません。						